

## 山上憶良作の短歌、「万葉集」の「子等を思う歌」

### 『銀も金も玉も何せむにまされる宝子にしかめやも』

#### 読み

しろかねも くがねもたまも なにせむに  
まされるたから こにしかめやも

#### 意味

銀も金も玉も、いかに貴いものであろうとも、  
子どもという宝物に比べたら何のことがあろう